



「ねむの丘」道の駅登録 20 周年

～「芭蕉句碑」を建立～

4月18日、ねむの丘会（会長：斎藤正文氏）が「芭蕉句碑」を建立し、祈願祭と除幕式が行われました。

これは、「ねむの丘」の道の駅登録20周年を記念し建立したもので、会員や関係者など約60人が参列しました。ねむの丘会では、平成20年には開所10周年を記念し西施像を建立し、次の計画として句碑の建立を計画していました。句碑は、芭蕉筆「腰長や」発句短冊碑。1689年に松尾芭蕉が『おくのほそ道』の旅で本市を訪れ詠んだ3句のうちの1句であり、芭蕉直筆の短冊を实物の3倍に拡大して刻んだものです。

本市に芭蕉真筆の短冊があることを広くPR



新たな観光・交通の拠点として

～にかほっと1周年祭～

4月8日、9日の2日間にわたり、にかほっとの1周年を記念し、各種イベントが開催され、家族連れなど多くの来館者で賑わいました。

人気のご当地顔出しパネルに「にかほっぺん」が初めて登場。道の駅象潟「ねむの丘」にある超神ネイガー、松尾芭蕉、西施のパネルに加え、記念撮影の新たなスポットになっています。

グランドオープンから1年。道の駅象潟エリアの入館者は、1,188,573人（平成29年3月末）となり、目標としていた70万人を大きく上回りました。

大切な時期に新社会人の基礎固めを

～新入社員合同研修会～

4月19日、にかほ市商工会主催の「新入社員合同研修会」が開催され、市内の製造業者や建設業者など7社から21人の新入社員が参加し、新社会人の心構えや接遇についてのマナーなどを学びました。

講師の時田悦子氏（株北都銀行人事部）は、「4月からは組織の一員として、当たり前の事をきちんとやり続け自分の物にする、その事が自分と会社の信頼や評価に繋がる」と語りました。参加した新入社員は、実際に、言葉遣いや接客・電話応対などを実演し、講師によるポイントを押さえたアドバイスを受けていました。



挨拶についても様々なケースを想定して

組手 一般の部	組手 増村 俊亮 (院内)	組手 一般の部	組手 高橋 来未 (象潟小学校)	組手 小学生6年初級の部	組手 白瀬 雄也 (平沢小学校)	組手 小学生5年中級の部	【優勝】	【準優勝】
極真空手秋田県春季交流大会								
4月9日／県立武道館								



須藤 金悦氏
(大須郷)

4月1日付けで法務大臣より人権擁護委員に委嘱（再任）されました。任期は、平成29年4月1日から平成32年3月31日となります。

人権擁護委員の再任

仲間と助け合う気持ちを大切に

～にかほ市スポーツ少年団入団式～

4月15日、象潟体育館で平成29年度にかほ市スポーツ少年団入団式が行われ、新入団員74人と在団員358人が出席しました。

式では、名前を呼ばれた新入団員一人ひとりが登壇し整列。代表団員が中津本部長から団員章を受け取ると、これからのクラブ活動に心はずませている様子でした。

平沢野球スポ少の新入団員の梶原唯夏さん（平沢小学校）は、「野球が上手になれるように、練習をいっぱいがんばりたいです。」と、元気よくこれからの抱負を語ってくれました。



団員賞を受け取るニカホWin-sFCの新入団員

秋田県でいちばんはやく桜便りをお届け

～勢至公園・観桜会イベント～



満開の会場を盛り上げる超神ネイガーショー

4月15日、16日の2日間、勢至公園でにかほ市観光協会主催の観桜会イベントが行われ、「秋田県でいちばんはやく桜便りを届けてくれる公園」として知られる当公園にたくさんの花見客が訪れ賑わいを見せっていました。

イベントが行われた2日間は、肌寒い天候でしたが、湖畔の桜を写真に収めるカメラマン、桜の下にシートを引き桜と飲食を楽しむ家族など、たくさんの方が満開の桜を満喫していました。

また、特設ステージでは満開の桜をバックに演奏やショーイベントも行われ会場を大いに盛り上げていました。